

●近畿建設協会 支援事業成果発表会 11 月 18 日

大阪の OMM ビルで近畿建設協会から「地域づくり・街づくり」で支援を受けている活動団体の成果発表会が行われました。里山の会からは播川さんが出席されました。

発表団体は 10 団体でそれぞれ取り組んでいる地域環境や地域防災、地域交流などの発表があり、全体を通していえることは月 1, 2 回の活動頻度で、市役所の若い女性職員が参加しているところもあるようでしたが、高齢化で後継ぎ問題を抱えているところも多いようでした。

●中聖牛の設置に向けての準備最終段階

11 月 21 日、22 日、23 日の連休中も準備作業に頑張ってくださいました。21 日の午前中は竹門先生による竹蛇籠講習会、京大からは竹門先生他、2 名、奈良女子大からは田中先生他女子大生 5 名里山の会からは 4 名で対応しました。午後から女子大組は本川のタマリで生物調査、京大組は 3 年前の初代中聖牛の下流 50m に今年の中聖牛設置場所として杭を打って場所決めをしました。その

後里山組は 4 人で 2.5m の蛇籠に 3.5m の竹をつないで 5.5m の竹蛇籠を作りました。今後これをもう一つ作って合体させて 8~10m にする予定です。22 日、23 日も前日に続いて竹門先生も来られ、里山の会からも多くの人に参加し、中聖牛の台座部分の固定の結束の作業など、皆さんで行っていただきました。NHK の絹川さんも 22 日、23 日と取材に来られ熱心に中聖牛設置の様子を映像に収められていました。

3 日間の作業で中聖牛 3 基全て完成しました。



●中聖牛の移動と碎石の運搬

12 月 5、6 日の中聖牛設置の作業に向けて碎石が 11 月 26 日に入荷します。この碎石を中聖牛の設置場所（3 年前の設置場所から 50m 下流）まで運搬する作業と、堤防上で組み立てた中聖牛を設置場所に移動させる作業、さらに道の左右の除草作業が必要です。中聖牛が大きくて（4m x 6m）重いので、どうやって移動させるかを業者の人と相談しています。



●木津川管理地草刈り 11 月 19 日 25 日

19 日大釜さん、太田さんで No. 3 手原川横と、No. 17 ダイキ横の草刈りをしました。8 時半から 3 時間かかりました。これで大きな面積の場所はほぼ終了で、25 日にも午後 1 時から 3 時まで No. 18 ～ No. 22、京田辺市草内から飯岡にかけての草刈りを有田さん、太田さんで行いました。今のところはハンマーモアで刈りっぱなしの状態です。

●農園野菜府営団地朝市 11 月 22 日

21 日には農園 2 号地で夏野菜の撤去や、22 日の団地朝市のための収穫を金田、吉村、大村さんで行われました。朝市ではコカブ、壬生菜、それに農園で収穫できた柿も 23 袋販売できました。

●24 日には柿のカラス除け網を撤去し、柿を全部収穫、その他、それぞれ作業をされました。

大村、森島、金田、吉村、播川さんでした。



●49 号会誌 編集校正作業 11 月 20 日 製本 25 日

12 時半より 3 時頃まで坂田、播川、金田、大村さんそれに伊藤の 5 名で会誌原稿の空きスペースに農園の植物や昆虫などの写真を入れたりして一応、最終段階にこぎつけました。

25 日の事務局会議の後、坂田、播川、金田、大村、森島さんたちが会誌の印刷、製本作業をされました。草刈りを終えた太田さん、有田さんも加わり、4 時半までかかって背表紙貼りまで終わりました。皆さんお疲れさまでした。

●毎年 12 月第 1 日曜に行われているミカン農家へのボランティアですが、今年は鹿の害による不作で里山の会からの参加は中止になりました。